

事業評価書

補助事業名	医療に関する事業：自動体外式除細動器（ＡＥＤ）整備事業（基金）								
補助事業者名	東京都立川市長								
実施場所	市内公共施設及びコンビニエンスストア								
補助事業の成果の目標	不特定多数の市民が利用する市内公共施設及びコンビニエンスストアに自動体外式除細動器（ＡＥＤ）を整備することにより、施設・店舗の利用者及び周辺住民の緊急事態に備え、安全安心のまちづくりに寄与する。								
補助事業の内容	市内公共施設及びコンビニエンスストアに設置する自動体外式除細動器（ＡＥＤ）について、維持管理する。								
補助事業の始期及び終期	基金の造成：令和３年度から令和11年度 基金の処分：令和４年度から令和11年度								
事業費及び交付金額	基金造成額(A)						基金 処分額 (B)	基金 残額 (A)-(B)	継続事業に 要した額
	年度	交付金	市町村費等	その他	運用益	計			
	3	30,000,000	0	0	0	30,000,000	0	30,000,000	0
	4	5,700,000	0	0	264	5,700,264	5,700,000	30,000,264	5,745,157
	5	11,072,000	0	0	299	11,072,299	11,072,000	30,000,563	11,639,848
	6	8,220,000	0	0	16,375	8,236,375	8,220,000	30,016,938	8,220,828
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>〔補助事業の成果及び評価〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 市で設置した自動体外式除細動器（ＡＥＤ）163台のうち、本事業により91.4%にあたる149台を設置できた。 令和6年中には使用実績があり、ＡＥＤの整備により不測の事態に備えた環境が整い、安全安心のまちづくりに寄与できていると判断した。 <p>〔地域住民への周知の実施状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ＡＥＤ本体に当該交付金を活用して実施している旨を記載。 市の広報やホームページに当該交付金を活用し実施した事業である旨を掲載した。 								
事業の改善措置及び今後の対応	無								
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無								